

第2回多治見市在宅医療・介護連携推進会議議事録

日 時：平成31年3月20日（水）

13:30～15:15

場 所：駅北庁舎4階 第一会議室

出席： 伊藤委員 梅村委員 大内委員 各務委員 鬼頭委員 国立委員 後藤委員
鷺見委員 関谷委員 棚瀬委員 富田委員 西尾委員 原委員 松原委員
吉川委員 （五十音順）

事務局 高齢福祉課杉村課長、加藤、岩田

委員長
課長 第2回多治見市在宅医療・介護連携推進会議を開催します。
—あいさつ—
委員長
事務局 これより議事に入ります。議題1について事務局から説明をどうぞ。
委員長 —説明—
事務局 事務局の説明について、ご質問やご意見はございませんか。校正の締切はいつですか。
事務局 今月中にはいただきたい。
委員 「退院前カンファレンス」という表現について、市民に向けて作成するものなので、言葉の意味が難しいと思う。「病院スタッフが入院早期から関わり…」という表現に変更したい。
事務局 変更します。
委員長 ケアマネジャーの欄にも「退院前カンファレンス」という文言がある。これも修正が必要です。
事務局 「入院療養生活」という表現は、「入院治療」とかに変更したほうが分かりやすいですか。
委員 リハビリ専門職の欄について、職種別で記載するなら、言語聴覚士や作業療法士の言葉も追加するべきでは。
委員 身体機能という表現より生活機能という表現のほうが相応しい。作業療法士の役割が大きい。「身体及び生活の機能」という表現のほうがいいのでは。
事務局 歯科医師の欄について、歯科医療連携推進室の文言も入れた方がいいですか。
委員 歯科医療連携推進室はケアマネさんからの依頼で基本実施するので、それに沿った文章を作成したので、あえて入れていない。
委員長 地域包括支援センターのところに「気軽に来てください」という文言を入れた方がいい。

委員長
事務局 議題2について事務局から説明をどうぞ。
委員長 —説明—
事務局 先日、地域包括支援センターの会議に出たときに、医師から各地域包括支援センターへの連携状況の数字の報告があった。
委員長 4月～12月で全体相談件数は6,535件です。
事務局 相談を受けて、価値があったのか。

包括 委員長 包括 委員長 事務局	<p>ありました。 宣伝したほうがいいのでは。 ほどほどに考えている。 医師会の例会で説明にくるよう。地域包括から2人程でいい。 準備を進めます。</p>
委員長 事務局	<p>議題3について事務局から説明をお願いします。 —説明— ケアマネからの要望により作成した。このシートができてから2年くらい経つ。</p>
委員長 委員	<p>いついつまでに返事をくださいということはやっていけばいい。 このシートを送る際に電話を入れるようになっていたため、その時に伝えていきたい。</p>
委員長	<p>医師の意識を変えていかないといけない。いい機会だと思う。</p>
委員長 事務局 委員長	<p>議題4について事務局から説明をお願いします。 —説明— 当日の質問①口腔ケアに対して拒否の強い人、認知症の人への対応は？②口腔ケアしたうがいは飲み込んでも良いか？③どのような状態の人が歯科医師の往診可能か？に対する回答はありますか。</p>
委員	<p>①は、ケースバイケース。地道にやっていくしかない。訪問時歯科衛生士が入って具体的にやっていくしかない。②は、もともと嚥下機能が弱い人なので飲み込んでしまうと肺に入ってしまうので、飲み込んではいけません。③は、要介護3以上。口腔ケアのみの対応になるが、ケアマネさんの視点が大切です。</p>
委員長 委員	<p>口の中はきれいにしておかないといけない。入れ歯はどうか。 入れ歯にも歯石や歯垢は付着する。きれいに落とすしかない。</p>
委員長 事務局 委員長	<p>議題5について事務局から説明をお願いします。 —説明— 往診ができる歯科医師かできない歯科医師か、家族やケアマネさんが見極めないといけない。できない歯科医師には頼まないのがいい。</p>
委員	<p>歯科衛生士がデイサービスなどで見ている。とてもいいというふう に聞いている。介護予防のためにもなっている。</p>
委員長	<p>歯科訪問診療に関しては、数字を見てはいけない。実際の現状把握を していかないと。</p>
委員長 事務局 委員長	<p>議題6について事務局から説明をお願いします。 —説明— 対象者は事業所か。周知はできているのか。梅田先生を講師に招いて事業所が集まる会議等で報告すべきだと思う。来年度の1回行ってください。フィードバックが必要。その報告会には行政も参加してください。梅田先生には私からも伝えます。</p>
委員 事務局	<p>11月のサービスネットワークの枠が空いています。提案していきます。 対象者は、事業所や専門職などで、一般市民以外です。サービスネットワーク会議で周知しています。報告については準備を進めます。</p>

委員長
事務局

議題7について事務局から説明をお願いします。
—説明—

委員長
事務局
委員長

議題8について事務局から説明をお願いします。
—説明—

アンケートをやるのはいいが、これによって何がわかって、今後どうしていく予定なのか説明をしてほしい。

事務局

この事業が始まって4年という節目になる。評価のためにアンケート調査をした。連携に関する介護職の意識は高まっていることがわかった。来年度からは市民ニーズを確認しながらPRに努める。市民からも在宅に関する政策に関心を持ってもらうように取り組む。

委員

アンケートを実施していただいてありがとうございました。ある事例で、市民病院を退院され、在宅へ切り替えたことがある。ケアマネに電話で相談し在宅のヘルパーをデイサービスに派遣してもらった。そして、在宅看取りが可能になった。介護力のない家が多くなってきた。昔はお嫁さんがやっていたが、今はそれがなくなってきた。今後は独居で医療サービスを受ける方が多くなる、地域で丸ごと支え合うような市になっていけたらいいとおもう。今の内容はとても大きな課題。みんなで共有しないといけない。

委員長